



1月新着図書案内



下旬版
富山中部高校図書館



生まれてこないほうがよかったのか？
生命の哲学へ！

森岡 正博 著

古代ギリシアの文学、古代インドの宗教哲学から、「生まれてこないほうが良かった」という思想を徹底考察。反出生主義を世界思想史の中に位置づけ、その超克の道を探る。



なぜ貧しい国はなくならないのか
正しい開発戦略を考える

大塚 啓二郎 著

SDGs（持続可能な開発目標）への注目が高まっているが、貧しい国々の浮上はなぜ困難なのか。それは誤った戦略がとられているからだ。貧しい国を浮上させる術について知りたいあらゆる人びとのための入門書。



日本に現れたオーロラの謎
時空を超えて読み解く「赤気」の記録

片岡 龍峰 著

「日本書紀」に記された日本最古の天文記録「赤気」はオーロラだったのか？ 鎌倉時代の「明月記」、江戸時代の「星解」、昭和の連続写真などから、日本オーロラ史をひもとく。



電柱鳥類学

スズメはどこに止まってる？

三上 修 著

電柱や電線で鳥は何をしている？ なぜ感電しない？ 電柱・電線の鳥に注目したら見えてきた、その知られざる生態、電力会社と鳥たちの終わりなき知恵比べ。鳥と電柱、そして人のささやかなつながりを、第一人者が描き出す。

神さまの貨物



ジャン=クロード・グランベール 著

大きな暗い森に貧しい木こりの夫婦が住んでいた。ある日、森を走りぬける貨物列車の小窓が開き、雪のうえに赤ちゃんが投げられた。明日の见えない世界で、大人たちは託された命を守ろうとし……。人間への信頼を呼び覚ます物語。

図書館からのお知らせ

家に、部室に、
返し忘れた本はありませんか？
何度も督促状が来ている人は
もう一度身の回りを
再確認してください。